

## 川崎市不登校に係る保護者支援事業実施委託事業者選定に係る評価項目

No.	評価項目	評価の視点
1	ピアサポーター等の育成	<p>1-1.不登校児童生徒への支援という専門性を要する業務に関して、ピアサポーターへの人材育成体制・研修内容に民間事業者ならではの知見を活かした創意工夫があるか。</p> <p>1-2.ピアサポーターが対応に困った際等のフォローアップ体制が整っているか。</p>
2	企画内容	<p>2-1.ピアサポーターを活用した当事者による当事者支援という特殊性・困難性を理解し、交流会を安全・安心に運営できる工夫が考えられているか。</p> <p>2-2.学習会のテーマ設定について、民間事業者ならではの知見を活かした創意工夫があるか。</p> <p>2-3.急増する不登校児童生徒数に対して、広報啓発も含め、より多くの保護者を支援できるような工夫が考えられているか。</p>
3	学校や親の会との連携	<p>3-1.教育機会確保法や本市の「不登校対策の充実に向けた指針」を理解しているか。</p> <p>3-2.学校教育や親の会への基本的な理解が深く、本業務の実施に当たり、学校や既存の親の会との連携が重要であることを理解しているか。</p>
4	安定性	<p>4-1.事業者の経営・財務基盤は、安定しているか。</p> <p>4-2.安定的に業務を遂行できる組織体制が整っているか。</p>
5	業務実績	<p>5-1.不登校児童生徒やその保護者への支援業務の実績を十分に有しているか。</p>